

暑い日が続きますが、国際マルティヌー協会日本支部の会員の皆様におかれましては、お元気でお過ごしのことと存じます。去る7月20日、御成町のベヒシュタインのサロンで催された交流会では、会員の皆様の演奏を中心に一般の方々の参加もあり、皆様のおかげで良い会となりました。今後とも皆様のご参加を心よりお待ちしております。



当協会会員の堀内和幸氏が執筆された「ヨゼフ・スク年譜」が、交流会の7月20日に合わせて発刊されました。スクの生涯や作品を通じて、19世紀末から20世紀初めのチェコの音楽史をたどることができます。ぜひ会員の皆さんに手に取って頂きたい1冊です。購入希望の方は実費と送料《840円、10月からは880円》にてお送り致しますので本協会までご連絡ください。



ヨゼフ・スク年譜

当協会発刊

「モーストリー・クラシック」10月号
チェコ音楽特集

現在発売中のクラシック音楽情報月刊誌「モーストリー・クラシック」10月号のチェコ音楽特集に、当協会会員の堀内和幸氏、高宮理彩子氏、沢由紀子がそれぞれ、チェコの知られざる名作曲家たち、ドヴォジャーク、マルティヌーについての記事を寄稿しました。ぜひご一読下さい。

広島交響楽団公演
マルティヌー
交響曲第6番

今年度からアルミンクが広島交響楽団の音楽監督に就任し、マルティヌーの交響曲第6番が定期演奏会で取り上げられます。11月27日(水) 18:45開演 広島文化学園 HBG ホール
指揮：クリスティアン・アルミンク ピアノ：ゲルハルト・オピッツ 《プログラム》 ブラームス：ピアノ協奏曲第2番変ロ長調作品83 マルティヌー：交響曲第6番 H.343「交響的幻想曲」 詳しくは広島交響楽団のHPをご覧ください。 <http://hirokyo.or.jp/concert/list>

公演情報：スメタナ「売られた花嫁」とチェコ音楽の巨匠たちへのオマージュ 〈当協会の後援とさせていただきます〉

10月21日(月) 19:00 豊洲シビックセンターホール ルドヴィート・カンタ(チェロ) 沢由紀子(ピアノ) 扇田 泰子(トランペット) メンサー 華子(ソプラノ) 安藤 栄市(テノール) 出井 愛(ピアノ) ネルダ：〈トランペット協奏曲変ホ長調〉 スメタナ：《売られた花嫁》より〈マジェンカの Aria〉、〈イエニークの Aria〉、〈二人の二重唱〉 ドヴォジャーク：〈森の静けさ〉 マルティヌー：〈スロバキア民謡による変奏曲〉 パーレニーチェク：〈コラル変奏曲〉、ほか
お問い合わせ：沢 由紀子 libusemusic@gmail.com